

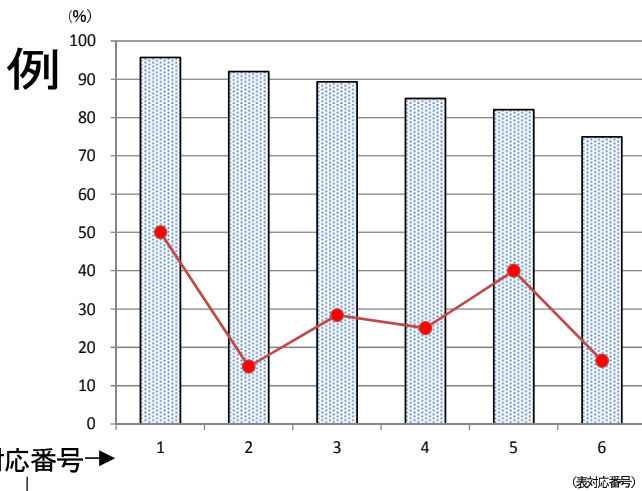
6 【分析4】 通過率 30%未満の児童生徒の状況

(1) 教科調査について（「基礎・基本」定着状況調査より）

ここでは、各教科の「県の平均通過率」と「各教科のタイプⅠの通過率 30%未満であった児童生徒の平均通過率」をグラフと表で設問ごとに示す。

グラフは次のように作成している。

- ①設問を県の平均通過率の高い順に並べ、棒グラフで表す。
- ②タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率について、折れ線グラフで表す。



議論しよう！

- 通過率30%未満の児童生徒について、個に応じたどのように指導を工夫したらよいかを話し合しましょう。

対応番号→

(表対応番号)

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30% 未満の児童
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	五	①	ローマ字の読み	I	95.7	50.0
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	五	②	ローマ字の書き	I	92.0	15.0
3	書くこと	四	二	理由を挙げた記述	I	89.3	28.4
4	聞くこと	一	1	要点の聞き取り	I	85.0	25.0
5	聞くこと	4	2	要点の聞き取り	I	82.0	40.0
6	読むこと・書くこと	5	1(エ)	文章の推敲	Ⅱ	75.0	16.5

<タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率と県の平均通過率との差が最も大きかった設問>

- 小学校 国語 5① ローマ字の読み(kippu)
- 小学校 算数 1(6) 同分母の分数の減法 $1\frac{4}{7} - \frac{5}{7}$
- 小学校 理科 3(2) 関節の名称
- 中学校 国語 51(1) 登場人物の心情の把握「山椒魚」
- 中学校 数学 1(5) 式の値 $a=3$ のとき, $4a-5$ の値
- 中学校 理科 6(2) 地震によるゆれの種類
- 中学校 英語 9 1 会話の場面に応じて適切に英文を書く

【小学校 国語】

- 通過率 30%未満の児童の「第2学年、第4学年の漢字の読み（半径）」の平均通過率は 74.9%（県平均 98.6%）で、「第4学年、第3学年の漢字の読み（衣服）」は 24.6%（県平均 89.0%）であり、共に漢字の読みについて取り上げた設問であるが、50.3 ポイントの差がある。



議論しよう！

⇒なぜ、この2つの設問は、通過率に差があるのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

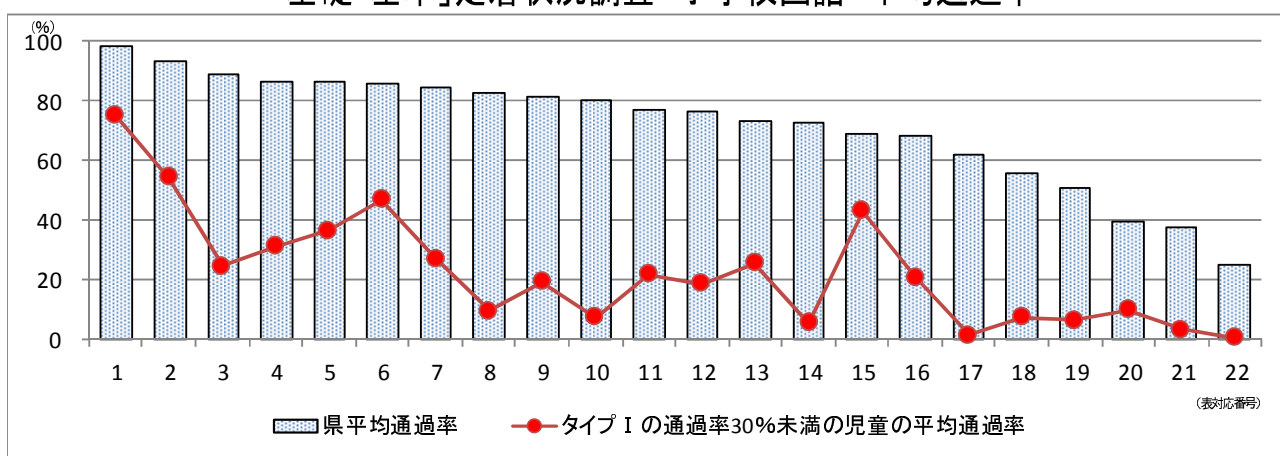
- 通過率 30%未満の児童の「ローマ字の書き（minato）」の平均通過率は 5.5%（県平均 72.9%）、「ローマ字の読み（kippu）」は 9.6%（県平均 82.7%）となっている。読み、書きともに課題がみられる。



議論しよう！

⇒なぜ、ローマ字の設問は通過率が低いのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校国語 平均通過率



※上の [] の分析例に関する問題を網掛けにし、ゴシックにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	県平均	通過率 30% 未満の児童
		大問	小問				
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1①	第2学年、第4学年の漢字の読み（半径）	I	98.6	74.9
2	聞くこと	一	1	要点の聞き取り	I	93.7	54.2
3	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1②	第4学年、第3学年の漢字の読み（衣服）	I	89.0	24.6
4	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	6	国語辞典の引き方	I	86.7	31.2
5	書くこと	四	2	目的に応じた取材	I	86.3	36.4
6	読むこと・書くこと	五	1(エ)	叙述を基にした想像	II	85.9	46.7
7	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	3	慣用句	I	84.7	27.0
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	5①	ローマ字の読み (kippu)	I	82.7	9.6
9	聞くこと	一	2	要点の聞き取り（不足の情報）	I	81.8	19.4
10	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2②	第4学年の漢字の書き	I	80.5	7.5
11	聞くこと	一	3	要点のメモ	I	77.4	21.6
12	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2①	第3学年の漢字の書き	I	76.6	18.5
13	読むこと	三	1	文と文との意味のつながり	I	73.5	25.4
14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	5②	ローマ字の書き (minato)	I	72.9	5.5
15	読むこと・書くこと	五	1(イ)	叙述を基にした想像	II	69.1	43.1
16	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	4	主語・述語の関係	I	68.4	20.7
17	書くこと	四	3	文章の推敲（理由を挙げた記述）	I	62.3	1.3
18	読むこと・書くこと	五	2	目的に応じた引用	II	56.0	7.3
19	書くこと	四	1	文章の構成	I	50.7	6.3
20	読むこと	三	2	段落相互の関係の把握	I	39.6	9.9
21	読むこと・書くこと	五	2	理由を挙げた記述	II	37.6	3.2
22	読むこと	三	3	中心となる語や文の把握	I	25.2	0.6

【小学校 算数】

- 「数と計算」領域では、通過率30%未満の児童の「同分母の分数の減法 $1\frac{4}{7} - \frac{5}{7}$ 」の平均通過率は5.4%（県平均85.0%）、「3位数÷2位数 $648 \div 24$ 」は9.8%（県平均88.8%）となっている。
- 「数量関係」領域では、「四則混合の計算 $68-28 \div 4$ 」で9.8%（県平均87.1%）、「一つの式で表す $(40+60) \div 5$ の式を作る」は2.3%（県平均77.8%）となっている。

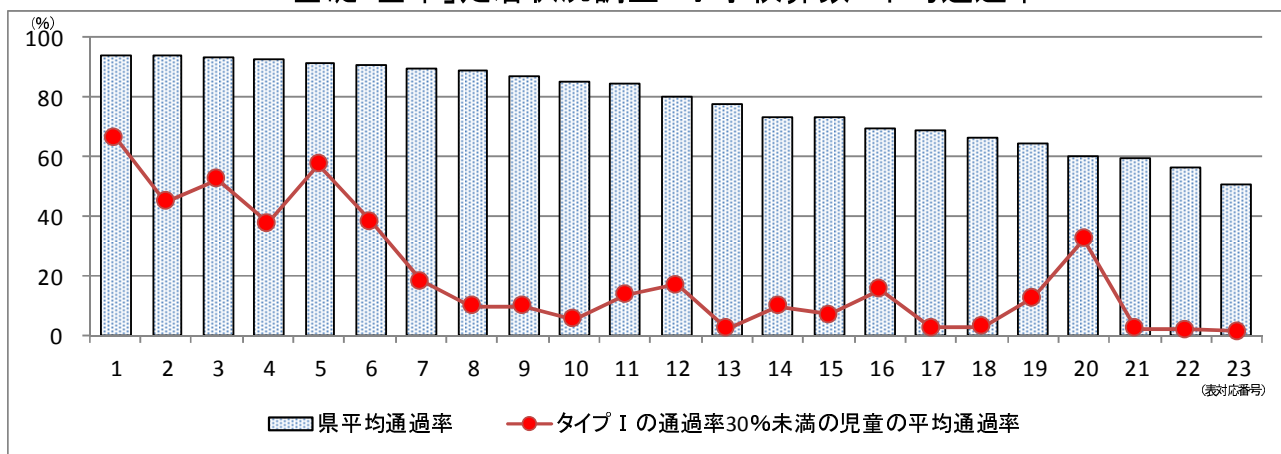


議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校算数 平均通過率



※上の 10 の分析例に関する問題を網掛けにし、ゴシックにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の児童
		大問	小問				
1	数と計算	1	(1)	3位数+2位数	I	94.3	66.4
2	数と計算	1	(2)	3位数-2位数	I	94.0	45.0
3	数と計算	1	(3)	3位数×1位数	I	93.2	52.4
4	数量関係	11	(1)	伴って変わる数量	I	93.1	37.8
5	数と計算・数量関係	12	(1)	解決方法の解釈と適用	II	91.4	57.3
6	量と測定	3	(2)	重さの読み取り	I	91.2	38.2
7	図形	8		平行四辺形の作図	I	89.5	18.4
8	数と計算	1	(4)	3位数÷2位数 $648 \div 24$	I	88.8	9.8
9	数量関係	1	(7)	四則混合の計算 $68-28 \div 4$	I	87.1	9.8
10	数と計算	1	(6)	同分母の分数の減法 $1\frac{4}{7} - \frac{5}{7}$	I	85.0	5.4
11	数と計算	1	(5)	小数の減法	I	84.9	13.5
12	数と計算・量と測定・図形	13	(1)	自分の考えや解決方法を筋道立てて説明	II	80.5	17.2
13	数量関係	10		一つの式で表す $(40+60) \div 5$	I	77.8	2.3
14	図形	9		円の中心と半径	I	73.4	10.0
15	量と測定	5		角の測定	I	73.3	7.0
16	図形	7		ひし形の判断	I	69.7	15.4
17	数と計算	2		分数の意味と表し方	I	68.7	2.6
18	数量関係	11	(2)	伴って変わる数量	I	66.5	3.0
19	図形	6		直方体の辺に垂直な面	I	64.9	12.6
20	量と測定	3	(1)	およその面積	I	60.4	32.4
21	量と測定	4		複合図形の面積	I	59.3	2.3
22	数と計算・数量関係	12	(2)	解決方法の解釈と適用	II	56.3	1.9
23	数と計算・量と測定・図形	13	(2)	自分の考えや解決方法を筋道立てて説明	II	51.1	1.4

【小学校 理科】

○ 通過率 30%未満の児童の「金属の温まり方」の平均通過率は 24.6%（県平均 87.1%）、「磁石の性質」は 42.3%（県平均 73.8%）となっている。共に、物の性質について取り上げた設問であるが定着に差がみられる。



議論しよう！

⇒なぜ、この2つの設問は、通過率に差があるのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

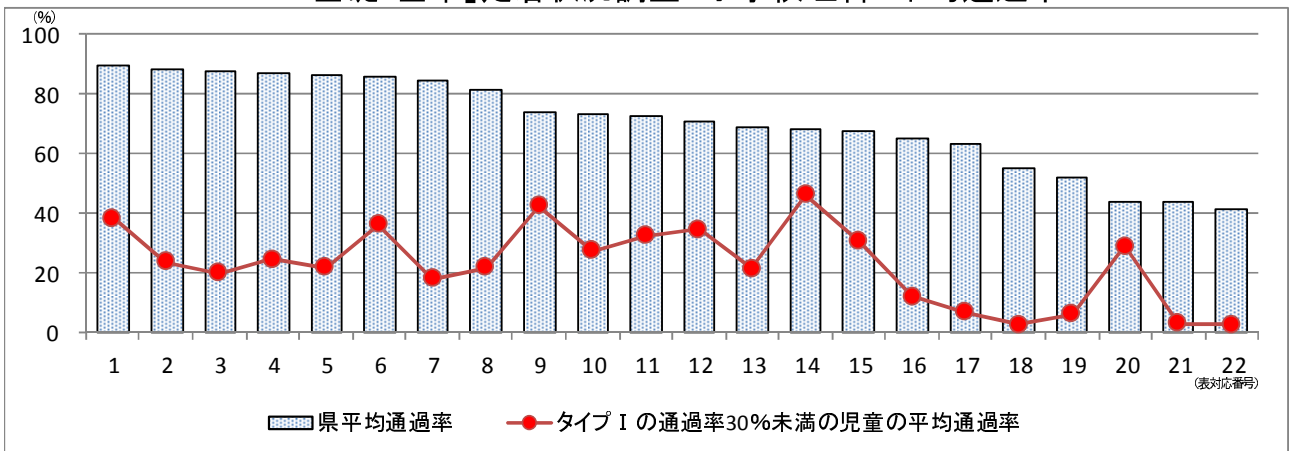
○ 骨と骨のつなぎ目である「関節の名称」を記述する問題の、通過率 30%未満の児童の平均通過率は 19.9%（県平均 87.9%）となっており、県平均と最も差がある。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が最も大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校理科 平均通過率



※上の 3 の分析例に関する問題を網掛けにし、ゴシックにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率 30% 未満の児童
		大問	小問				
1	エネルギー	7	(2)	電気を通す物、通さない物	I	89.5	38.4
2	物質	8	(1)	はかりの正しい使い方	I	88.2	23.5
3	生命	3	(2)	関節の名称	I	87.9	19.9
4	物質	9	(1)	金属の温まり方（順に温まる）	I	87.1	24.6
5	物質	8	(2)	形によるものの重さ	I	86.4	21.7
6	エネルギー	6	(2)	磁石の性質を利用したものづくり	II	86.1	36.3
7	物質	9	(2)	金属の温度変化と体積の変化	I	84.5	17.9
8	地球	1	(1)	月の動きの予想	I	81.6	21.7
9	エネルギー	6	(1)	磁石の性質（しりぞけ合う性質）	II	73.8	42.3
10	地球	2	(1)	しゃ光板を使う理由	I	73.1	27.3
11	生命	4	(3)	季節ごとの動物の活動の様子	II	72.9	32.3
12	地球	1	(3)	月の形	I	70.9	34.5
13	生命	4	(2)	季節ごとの植物の様子	I	69.0	21.4
14	地球	1	(2)	月の動き方	II	68.6	46.2
15	生命	3	(1)	腕を曲げるときの筋肉のはたらき	I	67.6	30.6
16	エネルギー	7	(1)	回路のつなぎ方	I	65.0	12.0
17	エネルギー	5	(1)	車の走るきよりとゴムを引っ張る長さとの関係	I	63.4	6.8
18	エネルギー	5	(2)	ゴムの力による物の動く様子の違い	II	55.2	2.6
19	生命	4	(1)	温度の正しいはかり方	I	52.3	6.0
20	地球	2	(3)	太陽とかげの位置関係	II	44.0	28.9
21	物質	9	(3)	金属の温度変化と生活との関連	II	43.9	2.9
22	地球	2	(2)	方位磁針の正しい使い方	I	41.4	2.5

【中学校 国語】

○ 通過率30%未満の生徒の「登場人物の心情の把握」の平均通過率は14.2%（県平均82.8%）となっており，県平均と最も差がある。



議論しよう！

⇒なぜ，この設問は，県平均との差が最も大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

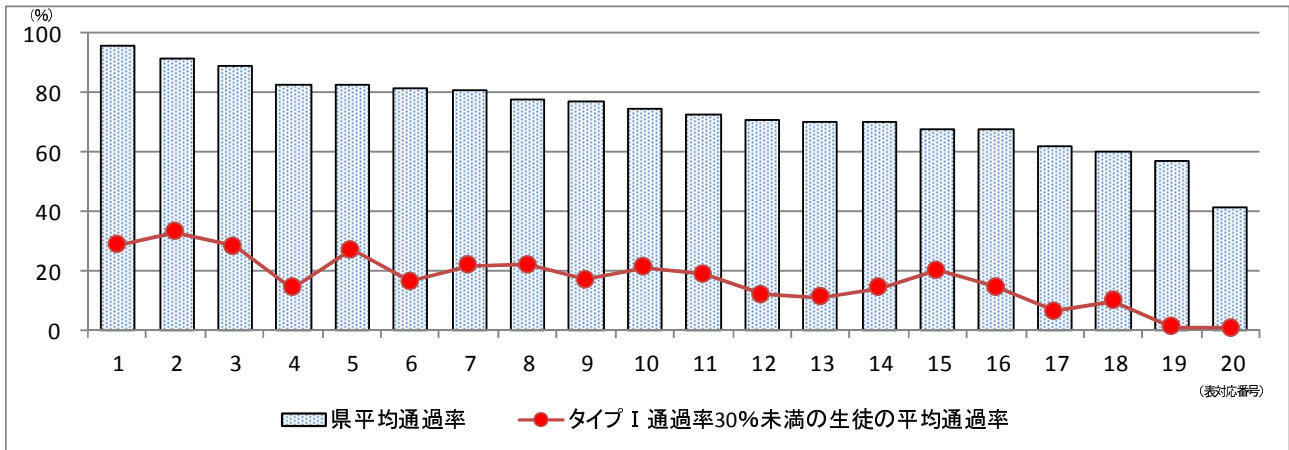
○ 通過率30%未満の生徒の「小5の漢字の読み(準備)」の平均通過率は28.7%(県平均95.7%)，「小4の漢字の書き(対象)」は22.0%(県平均77.9%)となっており，読み，書きともに県平均と比べると50ポイント以上の差がある。



議論しよう！

⇒なぜ，漢字の設問は，県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校国語 平均通過率



※上の [] の分析例に関する問題を網掛けにし，ゴシックにしている。

平均通過率(%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	四	1	小5 漢字の読み(準備)	I	95.7	28.7
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1①	小6 漢字の読み	I	91.3	33.0
3	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	5	文語のきまり	I	89.3	28.4
4	書くこと・読むこと	五	1(1)	登場人物の心情の把握	II	82.8	14.2
5	聞くこと	一	2	必要な質問をしながら聞く	I	82.5	27.1
6	聞くこと	一	1	話の要点を捉える	I	81.5	16.5
7	書くこと・読むこと	五	2	記述の量	II	80.9	21.6
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2	小4 漢字の書き(対象)	I	77.9	22.0
9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	3	故事成語	I	77.0	17.2
10	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1②	小3 漢字の書き	I	74.9	21.1
11	書くこと	三	1	根拠を明確にして書く	I	72.5	18.8
12	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	6	主語・述語の関係	I	71.1	12.2
13	読むこと	四	4	文章の展開の把握	I	70.2	11.0
14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	7	表現の技法	I	70.0	14.2
15	書くこと・読むこと	五	1(2)	文章の展開の把握	II	67.9	20.2
16	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	4	事象や行為などを表す多様な語句	I	67.7	14.4
17	書くこと・読むこと	五	2	根拠に基づいた考えの記述	II	62.2	6.4
18	読むこと	四	2	段落相互の関係の把握	I	60.3	9.9
19	書くこと	三	2	叙述の仕方の確認	I	57.4	1.1
20	読むこと	四	3	要旨の把握	I	41.3	0.7

【中学校 数学】

○ 通過率 30%未満の生徒の「数と式」領域の「式の値 $a=3$ のとき、 $4a-5$ の値」の平均通過率は 13.3% (県平均 89.9%)、「累乗の計算 $(-3)^2+6$ 」は 15.5% (県平均 86.4%)、「一次方程式 $5x-7=3(x+1)$ 」は 4.1% (県平均 74.2%)、「関係を文字式で表す」は 3.2% (県平均 70.9%) となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

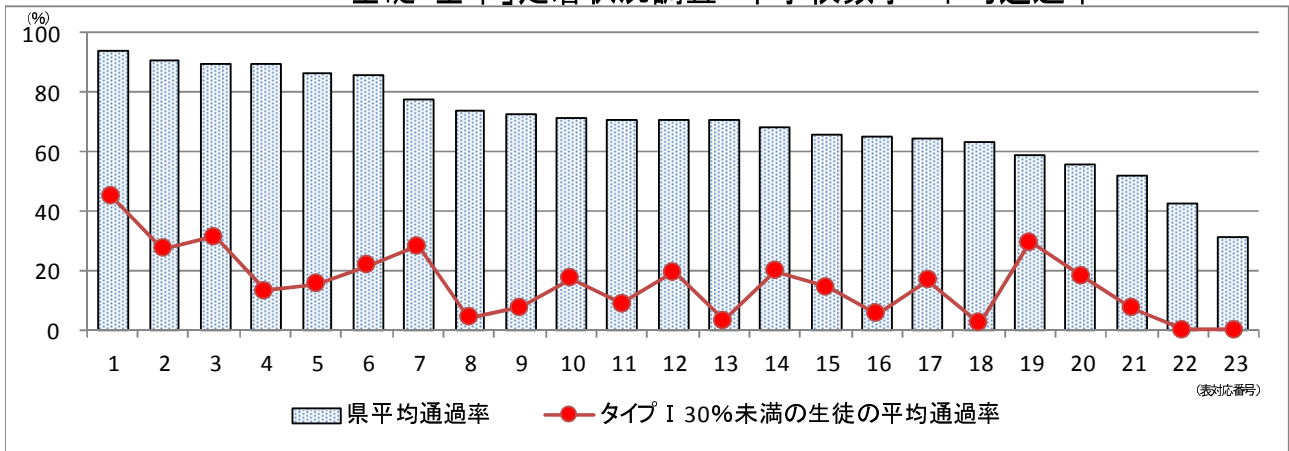
○ 県の平均通過率と通過率 30%未満の生徒の通過率の差が大きい設問（上位 5 問）のうち、4問が「数と式」領域である。



議論しよう！

⇒なぜ、「数と式」領域の設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校数学 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにし、ゴシックにしている。

平均通過率(%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率 30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	数と式	1	(1)	小数の減法	I	93.8	44.9
2	数と式	2	(1)	絶対値の意味	I	90.8	27.5
3	数と式	1	(2)	四則の計算	I	89.9	31.4
4	数と式	1	(5)	式の値 $a=3$ のとき、 $4a-5$ の値	I	89.9	13.3
5	数と式	1	(4)	累乗の計算 $(-3)^2+6$	I	86.4	15.5
6	数と式	1	(3)	分数の除法	I	85.9	21.7
7	関数	6	(2)	関数の意味	I	77.5	28.2
8	数と式	1	(6)	一次方程式 $5x-7=3(x+1)$	I	74.2	4.1
9	図形	4	(1)	回転移動	I	72.5	7.7
10	関数	11	(1)	複数の事象の統合	II	71.5	17.3
11	数と式	2	(2)	正負の数の理解	I	71.1	8.9
12	資料の活用	7	(2)	平均値の意味	I	70.9	19.6
13	数と式	8		関係を文字式で表す	I	70.9	3.2
14	図形	4	(2)	作図の根拠	I	68.6	19.9
15	数と式	3	(1)	不等式の読み	I	66.1	14.6
16	関数	11	(2)	複数の事象の統合	II	65.2	5.6
17	図形	5	(2)	投影図	I	64.9	16.8
18	数と式	3	(2)	一次方程式の立式	I	63.3	2.4
19	図形	5	(1)	球の体積	I	59.2	29.7
20	関数	6	(1)	グラフ上の点	I	55.8	18.4
21	資料の活用	7	(1)	最頻値の意味	I	51.8	7.4
22	資料の活用	9		情報の傾向の読み取り	II	43.0	0.3
23	数と式	10		問題解決の構想と結果の振り返り	II	31.2	0.2

【中学校 理科】

- 通過率 30%未満の生徒の「震度の意味」の平均通過率は 48.2%（県平均 78.6%）、「地震によるゆれの種類」は 26.0%（県平均 81.9%）であり、共に、地震について取り上げた設問であるが定着に差がみられる。



議論しよう！

⇒なぜ、この2つの設問は、通過率に差があるのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

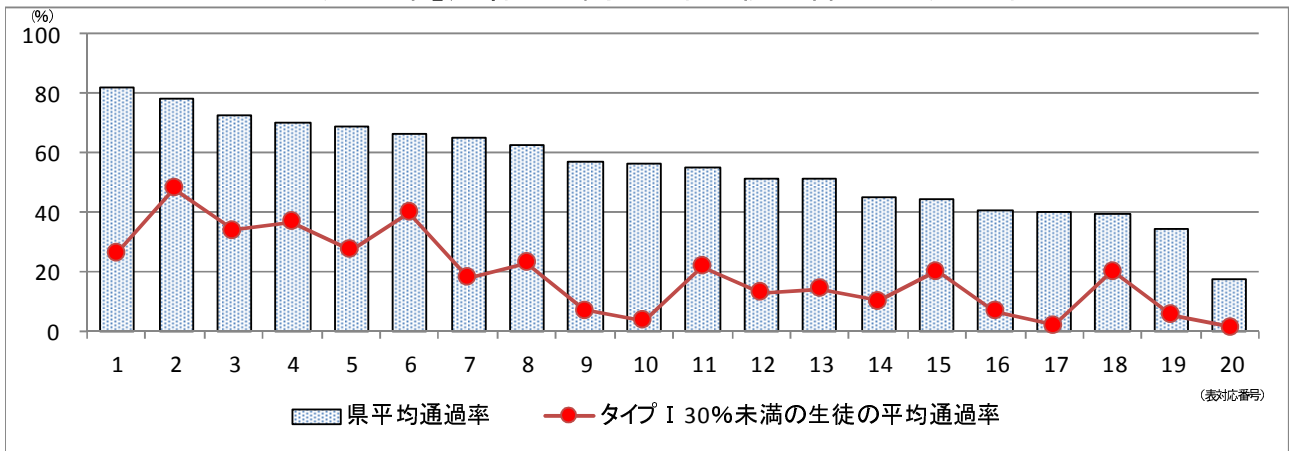
- 通過率 30%未満の生徒の「双子葉類の特徴」の平均通過率は 3.7%（県平均 56.2%）、「結晶による物質の特定」の通過率は 2.0%（県平均 40.0%）となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、通過率が低いのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校理科 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにし、ゴシックにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率 30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	地学	6	(2)	地震によるゆれの種類	I	81.9	26.0
2	地学	6	(1)	震度の意味	I	78.6	48.2
3	物理	2	(3)	光の性質の利用法	I	72.6	34.1
4	生物	8	(3)	結果に基づいた結論の導出	II	70.0	36.9
5	物理	7	(1)	仮説検証のための条件制御	II	69.0	27.3
6	化学	4	(1)	水溶液の均一性	II	66.8	40.0
7	物理	2	(2)	鏡に反射する光の道筋	I	65.4	18.0
8	生物	8	(1)	顕微鏡の観察の仕方	I	62.5	23.1
9	生物	8	(2)	気孔のはたらき	I	57.0	7.1
10	生物	5	(1)	双子葉類の特徴	I	56.2	3.7
11	物理	2	(1)	光の入射角	I	55.0	21.7
12	化学	1	(2)	グラフに表す2つの変数	I	51.7	13.0
13	化学	1	(1)	温度計の示度の読み取り	I	51.4	14.2
14	地学	3	(1)	火山灰の観察方法	I	45.1	10.1
15	地学	3	(2)	火山の形の推論	II	44.7	20.1
16	生物	5	(2)	被子植物の分類	II	41.1	6.9
17	化学	4	(2)	結晶による物質の特定	I	40.0	2.0
18	物理	7	(2)	実験結果の分析・解釈	II	39.7	20.2
19	地学	6	(3)	地震の記録による震源距離の推定	II	34.5	5.4
20	化学	4	(3)	溶質の再結晶	II	17.6	1.3

【中学校 英語】

○ 通過率 30%未満の生徒の「自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す」の平均通過率は 72.1% (県平均 96.9%) で、「内容を考えた音読」は 28.6% (県平均 91.0%) であり、共に実技の設問であるが、43.5 ポイントの差がある。



議論しよう!

⇒なぜ、この2つの設問は、通過率に差があるのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

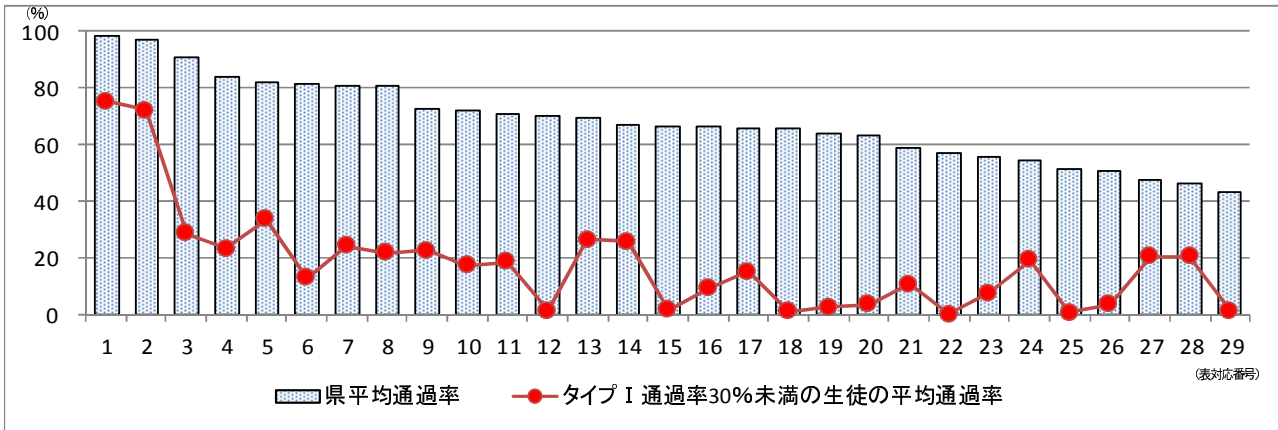
○ 通過率 30%未満の生徒の「会話の場面に応じて適切に英文を書く」の平均通過率は 1.4% (県平均 70.4%) となっており、県平均と最も差がある。



議論しよう!

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が最も大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 平均通過率



※上の [] の分析例に関する問題を網掛けにし、ゴシックにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	話すこと	実技	関心・意欲・態度	コミュニケーションへの積極性 コミュニケーションの継続	I	98.2	75.4
2	話すこと	実技	問4	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	96.9	72.1
3	読むこと	実技	音読	内容を考えた音読 (カードの英文を声に出して読む)	I	91.0	28.6
4	聞くこと	1	1	リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)	I	83.8	23.2
5	話すこと	実技	問3	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	82.2	33.6
6	聞くこと	1	2	リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)	I	81.5	13.0
7	読むこと	4		辞書の初歩的な使い方	I	81.0	24.4
8	話すこと	実技	問1	あらかじめ読んだ文章についての問答	I	81.0	21.7
9	読むこと	6	2	適切な語を用いた会話文の組み立て	I	72.6	22.7
10	聞くこと	2	2	リスニング問題 (会話の内容の理解と質問への適切な応答)	I	71.9	17.3
11	聞くこと	3	2	リスニング問題 (概要や要点の把握)	I	71.1	18.5
12	書くこと	9	1	会話の場面に応じて適切に英文を書く Kumi: Do you like Japanese food? Ben :Yes. I like natto very much, but I _____ shshi. Kumi: Oh, really?	I	70.4	1.4
13	聞くこと	3	1	リスニング問題 (概要や要点の把握)	I	69.7	26.4
14	話すこと	実技	問2	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	67.1	25.8
15	書くこと	9	2	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	66.6	1.7
16	書くこと	5	1	基本的な文のきまりを理解した作文	I	66.4	9.3
17	読むこと	6	1	適切な語を用いた会話文の組み立て	I	66.0	15.2
18	書くこと	10	1	つながりのある英文を書く	I	66.0	1.2
19	書くこと	8		自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書く	I	63.8	2.6
20	読むこと・書くこと	11	1	情報を基にした概要の理解	II	63.5	3.7
21	読むこと	7		話の流れの理解	I	58.9	10.8
22	書くこと	10	2	つながりのある英文を書く	I	57.2	0.2
23	書くこと	5	2	基本的な文のきまりを理解した作文	I	56.0	7.8
24	読むこと・書くこと	11	2	適切な情報の読み取り	II	54.8	19.1
25	読むこと・書くこと	12	3	まとまりのある一貫した英語の文章を書く	II	51.4	0.8
26	読むこと・書くこと	12	2	適切な質問を考え英文を書く	II	51.0	3.5
27	聞くこと	2	1	リスニング問題 (会話の内容の理解と質問への適切な応答)	I	47.8	20.4
28	読むこと・書くこと	12	1	中心となる事柄の把握	II	46.5	20.5
29	読むこと・書くこと	11	3	根拠をもって考えを伝える英文を書く	II	43.6	1.3

(2) 児童生徒質問紙調査（生活と学習に関する調査）の回答状況

① 「基礎・基本」定着状況調査

児童生徒質問紙調査（生活と学習に関する調査）について、全教科のタイプⅠの通過率30%未満の児童生徒と通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合を設問ごとに比較し、それぞれ肯定的な回答の割合の差が大きい設問（上位5問）を示す。

小・中学校に共通しているものをゴシックにし、網かけをしている。

小学校、中学校に共通している設問は、
 「分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。」
 「相手や目的に応じた話し方をしています。」
 「ものごとを解決したり決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています。」
 である。

【小学校】

肯定的な回答の割合 (%)

領域	内容	通過率 30% 未満の児童	通過率 60% 以上の児童	差
学習動機 学習意欲	「やりなさい」と言われるから勉強しています。（否定的な回答をした児童の割合）	34.7	74.1	39.4
表現力	相手や目的に応じた話し方をしています。	46.0	84.0	38.0
学習習慣	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	47.6	85.5	37.9
生活習慣	ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に寝ています。	50.0	86.3	36.3
思考力	ものごとを解決したり決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています。	43.5	77.4	33.9

【中学校】

肯定的な回答の割合 (%)

領域	内容	通過率 30% 未満の生徒	通過率 60% 以上の生徒	差
学習習慣	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	26.7	82.5	55.8
学習習慣	学校の授業の復習をするようにしています。	24.4	66.7	42.3
思考力	ものごとを解決したり決めたりするとき、なぜそうなるのか理由を考えています。	35.9	77.3	41.4
思考力	見たことや考えたことを人に伝えるとき、どのような順番で説明すると分かりやすいか考えています。	35.1	74.3	39.2
表現力	相手や目的に応じた話し方をしています。	54.2	92.4	38.2

② 全国学力・学習状況調査

児童生徒質問紙の設問（国語、算数・数学の学習に対する関心・意欲・態度に関する設問を除く）について、国語、算数・数学のA問題が共に正答率30%未満の児童生徒と、正答率60%以上の児童生徒の肯定的な回答（「よくあてはまる（行う等）」「ややあてはまる（行う等）」の割合を設問ごとに比較し、それぞれ肯定的な回答の割合の差が大きい設問（上位5問）を示す。

小・中学校に共通しているものをゴシックにし、網かけをしている。

小学校、中学校に共通している設問は、
 「前学年までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか」
 「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」
 「前学年までに受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか」
 である。

※「前学年までに」…小学校：5年生までに、中学校：1，2年生のときに

【小学校】

肯定的な回答の割合（%）

設問	正答率30% 未満の児童	正答率60% 以上の児童	差
5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	52.7	89.3	36.6
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	32.3	68.7	36.4
5年生までに受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	58.1	93.8	35.7
5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	55.7	89.2	33.5
5年生までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	48.5	81.7	33.2

【中学校】 ※2問が27.3ポイント差となっているため6問を示す。

肯定的な回答の割合（%）

設問	正答率30% 未満の生徒	正答率60% 以上の生徒	差
1，2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	53.8	90.3	36.5
家で学校の授業の復習をしていますか	26.9	60.9	34.0
家で学校の宿題をしていますか	65.1	95.3	30.2
1，2年生のときに受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	66.0	94.3	28.3
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	38.8	66.1	27.3
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	31.7	59.0	27.3